

第11回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和3年3月18日（木曜）午後3時から午後5時15分まで
会場	新潟市民プラザ（NEXT21 6階）
出席者	<p>委員</p> <p>日野浦委員、玉木委員、高橋委員、外内委員、高田委員、板井委員、加藤委員、渡邊（紘）委員、青山委員、樋口委員、三膳委員、大竹委員、田村委員、竹田委員、三國委員、飯田委員、田辺（龍）委員、宮本委員、佐藤委員、目黒委員、前川委員、小沢委員、渡邊（隆）委員、小野塚委員、高取委員、田邊（裕）委員、西潟委員、河端委員、梶委員、松川委員、後藤委員、島津委員、桐生委員</p> <p>出席 33 名 欠席 5 名 （中野委員、塩野委員、松山委員、知野委員、藤瀬委員）</p> <p>事務局・説明者</p> <p>[新潟市]新潟市長、保健衛生部長 [新潟市教育委員会] 中央公民館館長代理、中央区教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、南出張所長、東出張所、地域課長、地域課長補佐</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 38 名中 33 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>（議長 = 外内会長）</p> <p>2 市長との懇談会</p> <p>（1）令和3年度 新潟市の取り組み（資料番号なし）</p> <p>○ 市長より、「令和3年度 新潟市の取り組み」の説明がありました。まず冒頭に、昨年12月31日から1月9日の10日間の除雪対応について、「道路除雪検証会議」を開催し、情報発信や除雪体制、応援体制などの課題を共有し、今後の改善への方向性を検討していることについて説明がありました。</p> <p>次に、「令和3年度予算額」「行財政改革の取り組み」について説明があり、当初予算編成のポイントとして「感染拡大防止対策と経済社会活動の再興に向けて」と「選ばれる都市 新潟市」を掲げ、この2つを中心に令和</p>

3年度の取り組みについて説明がありました。

- 保健衛生部長より、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について説明がありました。65歳以上の方を対象として、接種券の発送を開始したが、接種は5月以降になるとのことでした。詳しくは3月28日臨時発行号「市報にいがた」に掲載するとのことでした。

<意見交換>

- ・ 竹田委員より、コロナ禍での地域のイベントの開催などには大きな不安を抱えており、それらに対する新潟市の対応などを知りたいと質問がありました。市長から、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部から対策の基本的対処方針が出ており、全国的、または広域的な人の移動が見込まれる大規模なイベントについては、開催に慎重な判断が必要とされているが、コミュニティ単位での地域のイベントなどの行事については、おおよそ参加者が把握できるため、適切な感染症対策を徹底したうえで開催ができると説明がありました。開催にあたっては、ぜひ、市と相談をしながら対応してもらいたいとのことでした。
- ・ 樋口委員より、第1部会で取り組んできた「古町・本町商店街の活性化」で作成したランチマップについて紹介があり、市長から古町の活性化と打撃を受けている飲食店を支援していることについて感謝の言葉がありました。
- ・ 松川委員より、「にいがた2km」の事業にあたって、「トランジットモール」（中心市街地のメインストリート等で一般車両の利用を制限して、道路を歩行者・自転車とバスや路面電車などの公共交通機関に開放し、街のにぎわいを創出しようとする取り組み）の社会実験をしてはどうかと提案がありました。市長から提案は大事なことだと考えており、いただいた意見を参考に、今後、可能であるかどうか、新潟市として検討していきたいと回答がありました。
- ・ 高橋委員より、高齢者が住みやすい町、若者が来やすい町、住みやすい町となるよう新しい“しもまち”の取り組みにぜひ積極的に関わってもらいたいと意見がありました。また、ぜひ、しもまちにきて、しもまちの良さを知ってもらいたいと要望がありました。さらに、現在しもまちで取り組んでいる事業について、高取委員から説明してもらいたいと発言がありました。
- ・ 高取委員より、「はじめて、しもまち。」プロジェクトの取り組みについて紹介があり、これから先の展望についても説明がありました。市長からは、コロナ禍になって行けずにきてしまったが、ぜひ、しもまちに伺いたいと回答がありました。
- ・ 西潟委員より、「にいがた2km」の取り組みを楽しみにしており、歩いて楽しめるようなストリート、町並みを「にいがた2km」でいろいろ検討し

てもらいたいと意見がありました。市長から、魅力的で歩いて楽しくなるような町並みを作れるよう、徐々に社会実験などを行いながら取り組んでいるところであり、今後とも頑張っていきたいと回答がありました。

3 議事

- (1) 令和2年度 中央区自治協議会提案事業 事業評価書について
(資料 議 1-1,1-2,1-3,1-4)

- 「第1部会」樋口部会長、「第2部会」大竹部会長、「第3部会」後藤部会長、「第4部会」佐藤部会長より、令和2年度の中央区自治協議会提案事業 事業評価書について説明があり、各部会作成案のとおりで内容を確認しました。

4 報告

――委員活動報告――

- (1) 委員からの報告について

- ①新潟市区自治協議会会長会議 (資料 報1)

- 外内委員より、第7期を振り返っての成果と課題について、各区の会長より資料に基づいて説明があり、説明後に、市長から感想があったことについて報告がありました。

- (2) 部会からの報告について (資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5)

- 外内会長より、事業評価書の説明と重複するため、第1部会から第4部会の活動は各自で報告書を確認してもらうこととし、割愛すると説明がありました。
- 「中央区自治協議会だより編集部会」三國部会長より、開催概要及び検討内容について報告がありました。

- (3) 令和3年度 中央区予算の概要について (資料 報3)

- 総務課長より、中央区の予算配分と中央区の主な取り組みについて説明がありました。また、予算概要については4月4日の中央区だよりで紹介すると説明がありました。併せて、組織改正についても説明があり、地域課の産業振興室を産業文化振興室と名称変更したうえで、広報・文化スポーツグループと統合し、文化の振興と伝統的産業の振興を一体的に取り組んで

いくと説明がありました。

- ・島津委員より、主要事業の山潟地域コミュニティ施設整備事業について 50 万円計上されており、3 年後に建物が建つことに向けての基本構想作成が初年度だと資料に書いてあるが、50 万円の用途はどういう内容なのか質問がありました。総務課長より、主に、勉強会の消耗品や報償費などを予定していると回答がありました。

(4) 新潟市都市計画マスタープラン区別構想（中央区）について
（資料 報 4）

- 建設課長より、新潟市都市計画マスタープラン区別構想の案について、これまでの委員からの意見を踏まえ、最終案を策定したことの説明がありました。

はじめに外内会長からの意見を踏まえ、資料 1 枚目「(2) 人口・世帯」、「中央区の人口については平成 27 年までは増加してきたものの、将来人口推計を踏まえたうえで、令和 2 年をピークに中央区の人口は緩やかに減少する」と変更したと説明がありました。また、人口推計においては減少傾向が大変緩やかであること、人口増減の傾向は地区ごとで様相が異なることを踏まえ、区づくりの方向性についての修正はないとのことでした。

次に、西潟委員からの意見を踏まえ、資料 2 枚目 (2) の二つ目の丸の下の文書、防災・減災に取り組む部分について、「災害に強く」という文言を追加したと説明がありました。

5 その他

(1) 区役所からの案内

- 地域課長より、しもまち地域活性化事業「はじめて、しもまち。」プロジェクトのイベント「おひさまホリデイ」について、みなとぴあで 3 月 28 日（日）に開催すると案内がありました。
- 窓口サービス課長より、中央区独自の取組みとして、何番の受付番号が呼ばれているかというような情報がスマートフォンなどからリアルタイムで確認できる「窓口混雑状況発信システム」の案内がありました。

6 閉会

県議・市議	4 名
傍 聴 者	2 名
報 道 機 関	0 社

